

# れんけい renkei



公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院 地域医療連携室  
〒983-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷5丁目22-1  
TEL:022-252-1111(代表) FAX:022-252-1126(連携室直通)  
URL:http://www.openhp.or.jp e-mail:renkei@openhp.or.jp

vol. 94

## 【仙台オープン病院 理念】

思いやりのある心で信頼される優れた医療を提供します。

## 仙台オープン病院登録医会秋季勉強会 令和6年10月30日(水)

### 最近の個別化がん医療

JR仙台病院 院長 石岡 千加史



個別化医療は従来1つの疾患とされた患者集団を層別化し、それぞれに制度の高い医療を提供することにより医療の質を高めるものです。精密医療とほぼ同義です。個別化医療の実現には新薬開発に加えゲノム情報など生体内分子によるバイオマーカーの探索と体外診断薬の開発が必要です。わが国ではゲノム医療が国の健康・医療戦略推進本部において次世代医療開発戦略の中に位置づけられ、研究開発、国際化、国内産業振興の視点で議論が計画的かつ継続的に進められています。この中で、最も普及が進みつつあるのががん領域です。厚生労働省は平成30年にがんゲノム医療中核拠点病院を全国に11病院(東北大学病院を含む)を指定し、同拠点病院と同連携病院とともに、いよいよがんゲノム医療を社会実装するための新たな仕組みがスタートしました。また、令和元年6月から遺伝子パネル検査(複数のがん関連遺伝子を一度に

100~数100種類調べる検査)が保険診療で行われ、令和6年9月現在で85,000人以上がこの検査を受けました。実質的にがん患者の多くががんゲノム医療の機会に均等に恵まれるのは、世界で日本が初めてです。遺伝子パネル検査の対象は全ての進行・再発固形がん患者であり、標準治療が不応となった頻度が高いがん標準治療が確立していない希少がんに対して適応になる検査です。遺伝子パネル検査の第1の目的は、この検査で検出される遺伝子変異に基づき、標準治療にはない新しい治療を患者にもたらすことです。併せて未承認のがん分子標的治療薬の薬事開発や既承認薬の適応外使用につなげ、治験や患者申出療養などの保険外併用療法によって患者の期待に応えようというのですが、実際に遺伝子パネル検査を受けた患者で新しい薬剤による治療を受けるチャンスは高々10%程度で、新薬や新しい体外診断薬の開発の研究加速やドラッグラグ、ドラッグロスの問題などまだまだ課題は山積しています。がんゲノム医療は研究開発的側面が強くバイオバンクの整備も必要です。さらに、遺伝性腫瘍がおおよそ数%に見つかるため遺伝カウンセリングを含め患者に十分な説明ができる体制整備も必要です。このため、がんゲノム医療中核拠点病院には、この検査の結果を解釈し患者や主治医への説明のための専門家会議、新たな医薬品の臨床開発や遺伝カウンセリング体制の整備が指定要件となっています。がんゲノム医療中核拠点病院では医療従事者や市民向けにがんゲノム医療の啓発活動を始めています。

### 仙台泉クリニック

Dr 小関 健

令和6年8月、泉区根白石に仙台泉クリニックを開院いたしました。同クリニックで勤務する小関健と申します。

令和6年3月まで東北大学病院総合外科の医局に所属しており、仙台オープン病院では9年前の平成27年に一年間、消化器内科で消化器内視鏡の研修をさせていただきました。私もそうでしたが、内地留学という形で全国から若い先生が仙台オープン病院には集まってきており、非常に活気があり、学術的にも発表が盛んで、良く学ばせていただきました。

仙台オープン病院の各診療科では知識・技術に裏付けされた高度な医療が提供され、その上、フットワークが軽く、宮城県内から広く患者さんの受け入れをしていることから、地域の病院や開業医からの信頼が厚い故かと勤務させていただいた一年間で痛感いたしました。

現在は外科医としてメスも、内視鏡医として内視鏡も握らない診療がメインですが、当院では訪問診療を

中心に地域診療に日々勤しんでおります。

われわれの診療の場は患者さんの生活の場になります。病気を抱える患者さんやその家族がどのように暮らしたいのか、病気だけではなく生活や社会背景まで知った上で、共に患者さんのゴールに向けてどのように解決していくのか、主治医として関わらせていただいております。

われわれが協力する居宅介護事業所、訪問看護、施設等など多職種でチームを作り、連携した上で、医療・介護・福祉の観点から患者さんの生活を総合的にサポートすることが在宅診療のやりがいかもしれません。

在宅でできることも多くはなっておりますが、まだまだ病院での検査や治療が必要な場面に遭遇することも多く、仙台オープン病院連携室に早急に予約を取っていただいております。いつも先生方の診療にご家族も大変安心され、感謝につきません。

今後も、一登録医として病診連携を一層進められたらと存じます。今後とも宜しく願いいたします。



## 第14回仙台オープン病院医局OB会

令和6年9月21日(土)第14回仙台オープン病院医局OB会が行われました。和やかな雰囲気の中、近況報告や情報交換が行われ、楽しいひとときとなりました。

た。次回もたくさんのOBの先生方とお会いできることを楽しみにしております。



### 連携室からのお知らせ

### 登録医の先生方へ

#### 年末年始の連携室業務について

地域医療連携室では、

**令和6年12月29日(日)から令和7年1月5日(日)**

は年末年始のため地域医療連携室業務をお休みさせていただきます。

登録医の先生方には、大変ご迷惑とご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。



# 祭 第9回 オープンまつり開催! 祭

## 令和6年10月19日 (土)

去る10月19日(土)、「つなげよう防災の輪・広げよう元気と健康!」をテーマに、第9回オープンまつりを開催いたしました。これまでコロナ禍のため中止を余儀なくされておりましたが、みなさんに楽しんでいただけるよう準備を重ね、ようやく開催することができました。雨の予報ではありましたが、午前中は晴れ間が広がり、5年ぶりの開催をお祝いしてくれているようでした。

予定していたヘリコプター離発着訓練は機体不具合のためやむなく中止となりましたが、防災関連では警察車両・救急車展示、DMAT活動や防災パネルの展示、健康関連では認定看護師コーナー、3次元CTデモ、人工心肺装置・内視鏡操作体験、骨密度測定、InBody測定、感染予防コーナー、NSTコーナー、目の健康測定、トレーニングゲーム、調剤体験、高齢者体験・フレイルチェックなどを行いました。また、健康講座では太宰リハビリテーション室主任より「運動で予防しよう!～心臓リハビリテーションと心臓病との関係～」、金田看護主任より「緩和病棟のご紹介」と題して講演をいただきました。

その他には院内バックヤードツアー、アロマハンドマッサージ、キッズコーナー、看護師体験、はく製パンダ展示、鶴ヶ谷マルシェ、また今年は加美町公認キャラクターの「かみ〜こ」もおまつりを盛り上げてくれました。

どのコーナーも普段見ることができない機器や体験を通じて、健康の大切さや災害に対する心構えを再認識していただきました。来場者アンケートでは、「健康な状態では楽しめない病院をみれて勉強になった」「いつも健康を考える良い機会になっております、感謝です」などの感想が寄せられました。

毎年好評だったブラック・ジャックセミナーも開催し、仙台市内の中学生を対象に、手術縫合体験、内視鏡トレーニング体験、手術室見学、超音波メス体験等を行いました。子供たちからは「本物の医療機器を実際





に使用するのは難しかったが、上手にできたときの達成感も大きかった」「どの科に行くかはわからないけれど、医者になりたいと強く思えた」などの感想があり、外科医の仕事や医療に関心を持っていただくよい機会になったようです。

最後に、オープンまつり開催にご協力いただきました協賛企業・関係諸団体の皆さまをはじめ、企画段階からご尽力いただきました実行委員、病院・豊齢ホームのスタッフの皆様にご心より感謝を申し上げます。

(文責：総務課総務係 鈴木由季子)



## 仙台オープン病院外来診療スケジュール

先生方からご紹介いただく患者さんは毎日受付しております。救急センターは24時間受け入れしております。

令和6年12月1日より

		月	火	水	木	金
消化管 肝胆膵 内科	消化管	清水 孟	佐藤 宏樹	嶋田 奉広	渋谷 由太	山形 拓
	肝胆膵	伊藤 啓 楠瀬 寛	菅野 良秀 小堺 史郷	與那嶺 圭輔 宮本 和明	越田 真介 酒井 利隆	小川 貴央 岡野 春香
循環器内科		尾形 剛樹 野田 一樹 (新患担当)	浪打 成人 野田 一樹 瀧井 暢 (新患担当)	尾形 剛史 谷田 篤史 (新患担当)	瀧井 暢 砂村 慎一郎 浪打 成人 (新患担当)	谷田 篤史 砂村 慎一郎 (新患担当)
呼吸器内科		米地 敦	進藤 百合子 洞口亮/田島直美 (第2,4)/(第1,3,5)	米地 敦		進藤 百合子
呼吸器外科		三友 英紀			田畑 俊治	田畑 俊治
消化器外科 一般外科		阿部 友哉 川名 友美	益田 邦洋 小久保 翔志	土屋 誉瞬 中山	柿田 徹也 齋藤 達	及川 昌也 赤澤 直也
心臓血管外科		吉田 聖二郎			吉田 聖二郎 (午前) 新田 能郎 (午後)	
緩和医療科				進藤 百合子		
化学療法科			東北大学病院 高橋雅信 / 西條憲 (第1, 3, 5)/(第2, 4)		東北大学病院 小峰啓吾/沼倉龍之助 (第1, 3, 5)/(第2, 4)	
スキンケア外来 (予約制)				担当チーム (午後1時~)		

※乳腺外来は休診いたします。

受付時間 午前8時30分~午前11時

- 検査・入院などのご予約について ……総合サポートセンター

代表番号 TEL 022-252-1111 FAX 022-252-1126

※登録医予約専用ダイヤルは平日 18:00 まで、土曜日 9:00 ~ 13:00

※診察・検査につきましては事前に予約されている場合でも、当日の外来状況により待ち時間が発生することがございます。何卒、ご理解、ご了承願います。

- 緊急な患者さんをご依頼の場合 ……救急センター

TEL 022-252-0100 FAX 022-252-0264 (救急受付直通)

URL <http://www.openhp.or.jp> E-mail [renkei@openhp.or.jp](mailto:renkei@openhp.or.jp)

- 編集委員 伊藤 啓、武沢 弘輝、石岡 悦樹、大原 麻子、丹野 寛子、丹野 璃紗、峠 淳子